

令和4年3月期 第3四半期決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ

2022年2月8日

- ◆売上高は、稼働人員・稼働工数の増加、技術料金の上昇により増収。
- ◆売上高の増加や稼働率の上昇に伴う利益率の改善により、営業利益は前年同期比+82.0%の大幅増、経常利益・当期純利益は前年同期比+約25%増加。

	2021年3月期 第3四半期（実績）		2022年3月期 第3四半期（実績）		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	3,753	100.0%	3,875	100.0%	+121	3.2%
営業利益	179	4.8%	327	8.4%	+147	82.0%
経常利益	365	9.7%	457	11.8%	+91	25.1%
四半期純利益	250	6.7%	314	8.1%	+64	25.7%

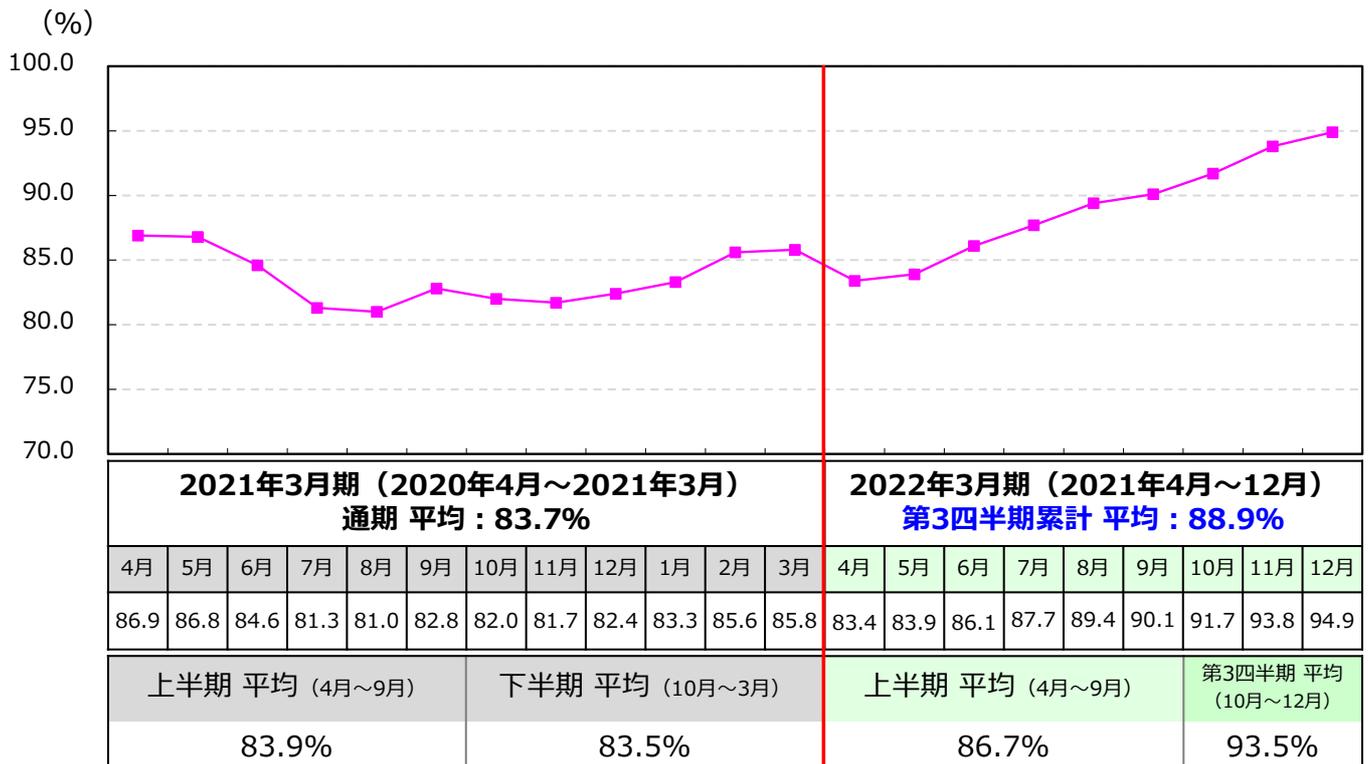
主要指標対前年度比較

- ◇稼働率 ・ ・ 技術者の稼働が着実に進み、稼働人員は前年同期及び期初計画を上回って推移。稼働率は+5.6 p 改善。
- ◇技術料金 ・ ・ 技術料金の契約交渉が進み28円上昇。
- ◇稼働時間 ・ ・ 残業増加により前年同期を上回る。第2四半期以降は横ばいで推移。
- ◇技術者数 ・ ・ 2021年新卒の採用数を抑制したことにより前年同期比42人減。新卒及び中途技術者の採用を継続し今後の増員を図る。

	2021年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	前年同期比
稼働率	83.3%	88.9%	5.6 p
技術料金	3,939円/H	3,967円/H	+28円/H
稼働時間	8.63H/人・日	8.72H/人・日	+0.09H/人・日
期末技術者数	772人	730人	△42人

※技術料金（1時間当たりの技術料金）=アウトソーシング事業売上高/総稼働時間

稼働率推移（2020年4月～2021年12月）



※稼働率（%）=稼働技術者数/技術社員総数

- ・新型コロナウイルス感染症の再拡大などもあり先行きには注視が必要も、技術者要請は底堅く推移。
- ・第3四半期までの売上高は概ね期初計画通り。利益面では計画を上回って推移しており、引き続き早期稼働の推進と並行して、優秀な技術者の確保へ向けた採用の強化を図る。
- ・第3四半期時点において経常利益及び当期純利益が通期計画を上回って推移しているが、技術者確保のための施策や、社員満足度向上へ向けた福利厚生の実施を展開していく方針もあり、通期予想に変更はなし。

	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 通期予想		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比増減率 (%)
売上高	5,006	100.0	5,203	100.0	+3.9
営業利益	258	5.2	355	6.8	+37.6
経常利益	532	10.6	425	8.2	△20.1
当期純利益	364	7.3	288	5.6	△20.7

※上記の業績予想は、新型コロナウイルス感染状況による影響が不透明ながら、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了解ください。

本資料について

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2022年2月8日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ先

総務部 IR担当

〒220-0003 横浜市西区楠町8-8

TEL 045-328-1000

FAX 045-321-9111

E-mail ir@hip-pro.co.jp

URL <https://www.hip-pro.co.jp>